

としょかんだより

2024年 3月号 No. 256

亶理町立図書館

〒989-2351 亶理町字西郷140番地

TEL (34)8700 FAX (34)8704



3月になりました。この冬は暖かい日が多く、雪もあまり降りませんでした。それでも“春”は、待ち遠しいですね。春を探しに出かけませんか。



図書館古典講座



退屈で退屈でしょーがないから…『徒然草』を読む

講師に元宮城県図書館司書の萱場健之氏をお招きし、現代語訳に「絵本徒然草 橋本治/文河出書房新社」を使用し、「徒然草」を読み解きます。初めての方でも楽しめる内容です。お気軽にご参加ください。

- ◇ 日時 第1回 3月 6日(水) 午前10時30分~12時
第2回 3月13日(水) //
- ◇ 会場 悠里館3階視聴覚ホール
- ◇ 定員 30名 図書館カウンターまたは電話で受付・先着順

子ども映画会

- ☆ 日時 3月16日(土) 10時30分~
- ☆ 会場 悠里館3階視聴覚ホール
- ☆ タイトル 「ふしぎ駄菓子屋銭天堂 お稲荷せんべい」(90分)

入場無料

利用状況 2024年 1月

●開館日数	...	22日	
●入館者数	...	5,509人	(1日平均 250人)
●貸出利用者数	...	2,649人	(1日平均 120人)
●貸出冊数	...	11,106冊	(1日平均 504冊)

新着案内

『夜露がたり』

すなはら 砂原 浩太郎 著

／新潮社

請求記号 ス

追い詰められ女と男は危うい橋を渡ろうとする。「あの場所の生まれでなければ」と呪い、「死んどくれよ」と言葉の礫をぶつけながら、その願いが叶いそうになると惑う…。全8編を収録。

『なんちゃってホットサンド』

おがわ 小川 糸 著

／幻冬舎（文庫）

請求記号 B914オ

毎朝愛犬のゆりねとお散歩をして、家では梅干しを漬けたり、石鯛を作ったり。土鍋の修復も兼ねてお粥を炊いて、床を重曹で磨く。今日という一日を丁寧に楽しく生きるのだ。

『うたう』

おの 小野寺 史宜 著

／祥伝社

請求記号 オ

私は母を傷つけた。たった一人の肉親を、言葉のナイフで。あれから13年、後悔ばかりで大人になった。でも、孤独に負けずにいられたのは、母の、仲間の「うた」があったから。「ひと」「まち」「いえ」に続く青春譚。

『有罪、とAIは告げた』

なかやま 中山 七里 著

／小学館

請求記号 ナ

東京地裁に勤める高遠寺円は、中国製のAI裁判官のテスト運用を担当することになった。AIの驚くべき精度に歓迎ムードが高まる中、18歳少年による父親殺しが起きて…。

・仙台鎮に生きる郷土の偉人傳5

古田 義弘／編著 本の森 W281フ

・仙台・松島 宮城 '25(まっぴる) 昭文社 W291セ

・「働き手不足1100万人」の衝撃

古屋 星斗／著 プレジデント社 366ハ

・子どもを育てられない親たち

草薙 厚子／著 イースト・プレス 336カ

・日本のグルメ図鑑 地球の歩き方編集室／編集

地球の歩き方 383ニ

・病気がわかる健康診断の読み取り方

ニュートンプレス 492ヒ

・「生きる」ためのがんと付き合い方

廣橋 猛／著 あさ出版 494ヒ

・毎日10分長生き風呂カラオケ

渡邊 雄介／著 中央公論新社 498ワ

・モノのお手入れ・お直し・作りかえ 暮らしの

図鑑編集部／編 翔泳社 590モ

・子育ての不安が消える魔法のことば

村上 里和／編 青春出版社 599コ

・日本のミュージアムを旅する 後藤 さおり／著

天夢人 山と溪谷社（発売） 706ゴ

・家族のレシピ NBS「看取りを支える訪問診療」

取材班／著 幻冬舎 T916カ

・筋肉がよろこぶレシピBOOK

長谷川 北斗／著 アスコム M596ハ

※ W … 郷土 / T … 闘病記 / M … 婦人書



本屋大賞 歴代1位 (大賞) 受賞作品



2004年 (第1回) ~2023年 (第20回)

本屋大賞は、全国の書店と書店員が、過去一年の間に自分で読んで「面白かった」、「お客様にもお薦めしたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び、投票で決定される賞です。今回は、第1回~第20回までの歴代1位 (大賞) 受賞の本を紹介します。

- 2023年第20回『汝、星のごとく』 凧良 ゆう／著 講談社
- 2022年第19回『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂 冬馬／著 早川書房
- 2021年第18回『52ヘルツのクジラたち』 町田 そのこ／著 中央公論新社
- 2020年第17回『流浪の月』 凧良 ゆう／著 東京創元社
- 2019年第16回『そして、バトンは渡された』 瀬尾 まいこ／著 文藝春秋
- 2018年第15回『かがみの孤城』 辻村 深月／著 ポプラ社
- 2017年第14回『蜜蜂と遠雷』 恩田 陸／著 幻冬舎
- 2016年第13回『羊と鋼の森』 宮下 奈都／著 文藝春秋
- 2015年第12回『鹿の王 上・下』 上橋 菜穂子／著 KADOKAWA ※児童書
- 2014年第11回『村上海賊の娘 上・下』 和田 竜／著 新潮社
- 2013年第10回『海賊とよばれた男 上・下』 百田 尚樹／著 講談社
- 2012年第9回『舟を編む』 三浦 しをん／著 光文社
- 2011年第8回『謎解きはディナーのあとで』 東川 篤哉／著 小学館
- 2010年第7回『天地明察』 冲方 丁／著 角川書店
- 2009年第6回『告白』 湊 かなえ／著 双葉社
- 2008年第5回『ゴールデンスランバー』 伊坂 幸太郎／著 新潮社
- 2007年第4回『一瞬の風になれ』 佐藤 多佳子／著 講談社
- 2006年第3回『東京タワー』 リリー・フランキー／著 扶桑社
- 2005年第2回『夜のピクニック』 恩田 陸／著 新潮社
- 2004年第1回『博士の愛した数式』 小川 洋子／著 新潮社



2024年 (第21回) 本屋大賞/ミネート作品



全国の530書店と書店員736人による一次投票が終了し、現在ノミネートされている10作品の中から、今年の大賞作が決まります。発表は、4月10日(水)です。どの作品が選ばれるのか予想してみるのも楽しいですよ。

- 『黄色い家』 川上 未映子／著 中央公論新社
- 『君が手にするはずだった黄金について』 小川 哲／著 新潮社
- 『水車小屋のネネ』 津村 記久子／著 毎日新聞出版
- 『スピノザの診察室』 夏川 草介／著 水鈴社
- 『存在のすべてを』 塩田 武士／著 朝日新聞出版
- 『成瀬は天下を取りに行く』 宮島 未奈／著 新潮社
- 『放課後ミステリクラブ 1 金魚の泳ぐプール事件』 知念 実希人／著 ライツ社
- 『星を編む』 凧良 ゆう／著 講談社 ※児童書
- 『リカバリー・カバヒコ』 青山 美智子／著 光文社
- 『レーエнде国物語』 多崎 礼／著 講談社

☆悠里館ギャラリー☆

「厚紙で作る甲冑展」巨理甲冑愛好会

展示期間：3月 1日（金）～30日（土）

★悠里館ギャラリーとは、悠里館と巨理駅を結ぶ連絡橋にある展示スペースです。

延長サービスをご利用ください

カウンター・電話・WEB・OPAC から貸出資料の延長ができます。延長は1回限りで、延長手続きをした日から図書と雑誌は14日間、視聴覚資料は7日間延長になります。

★次の場合は延長できません

- ・返却が遅れている資料
- ・次の予約が入っている資料
- ・他の図書館から取寄せをした資料

☆利用券の有効期限が切れている場合は、身分証明書を
持参の上、更新手続きを行ってからご利用ください。



としまかんカレンダー 3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ☆
3	4 休館日	5	6 古典講座	7 ☆	8	9
10	11 休館日	12	13 古典講座	14 ☆	15	16 子ども映画会
17	18 休館日	19	20 休館日	21 ☆	22	23
24 31	25 休館日	26	27	28 ☆	29 休館日	30

☆ おはなし会 … 子ども読書コーナーで、絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。
第1土曜日・毎週木曜日：午前11時～
協力：図書館ボランティアぽっぽ

お願い

引っ越し等で、住所や電話番号・勤務先などに変更のある方は、確認できるものを持参のうえ図書館へお知らせください。

また、新しくカードを作られる方は、本人確認ができ、現住所の書いてあるもの（免許証・保険証・学生証・マイナンバーカード等）を持参ください。